



日野町地域おこし協力隊活動記



日野町では、平成27年度から谷口智哉さんと鵜瀬ゆりさんの2名が地域おこし協力隊として活動しています。

このコーナーでは、地域に根ざし、新たな風を吹き込む隊員とその活動、想いを紹介します。



鵜瀬 ゆりさん

10月8日(土)に、「お料理×地酒×器を楽しむ宴」というイベントを内池の懐石とお寿司のお店 乙菊さんと酒店のリカーズ・サンクさん、日野町在住の陶芸家である中田美穂さんにご賛同いただき、開催しました。

10月8日(土)に、「お料理×地酒×器を楽しむ宴」というイベントを内池の懐石とお寿司のお店 乙菊さんと酒店のリカーズ・サンクさん、日野町在住の陶芸家である中田美穂さんにご賛同いただき、開催しました。

日野町へ来て驚いたことの一つが、陶芸などの作家の方が多く活躍されていることです。「食」という軸で何かをしたいという想いは変わりませんが、日野の作家さんと何か出来ればという想いがあった中、米どころである滋賀県のもう一つの強みで、日野商人とは切り離せない「日本酒」が加わり、地元のお三方のご協力によりこのイベントが開催できました。

乙菊さんには北山茶や日野菜など日野の食材を取り入れた日本酒に合う最高のお料理を、リカーズ・サンクさんには選りすぐりの地酒を、中田さんにはこの日のために



焼き物の器と参加者の方がお好みで選り持ち帰っていただける「ぐい呑み」をご用意いただきました。

今後も活動の中で、「食」を通して日野町の魅力に改めて気付くことの出来る機会を増やしていきたいです。

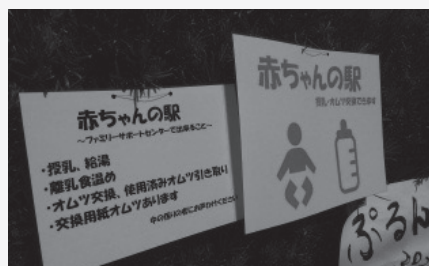


谷口 智哉さん

昨年10月に娘が誕生してから、いつもミルクの時間やおむつの交換のことを考えて出掛けていました。そのため、まちなかへの観光に小さいお子さんを連れて訪れやすい環境にできればと考えていました。

そこで、今年の「日野まちなか歴史散策と秋のさじき窓アート」では試験的に、まちなかの3箇所(近江日野商人館、まちカフェ、ファミリーサポートセンター日野)に協力をお願いして授乳室を設置し、「赤ちゃんの駅」と看板を掲げました。それぞれ授乳室には、ミルク用のお湯やオムツ交換時の布団、使用済みのオムツを捨てるゴミ箱を設置。ファミリーサポートセンター日野では、離乳食を温められるようにしました。

今回はあまり利用される方がおられませんでした。この取り組みを「日野ひなまつり紀行」「日野祭」などでも続けていくことにより、子育て世代の方もまちなかに訪れやすいことをPRしていくことができると思いますので、今後も継続的に行っていこうと考えています。



隊員の活動は、日野町ホームページでも確認できます。これからも地域で活躍する地域おこし協力隊にご期待ください!

問い合わせ先 ◆ 商工観光課 商工観光担当 ☎0748-52-6562